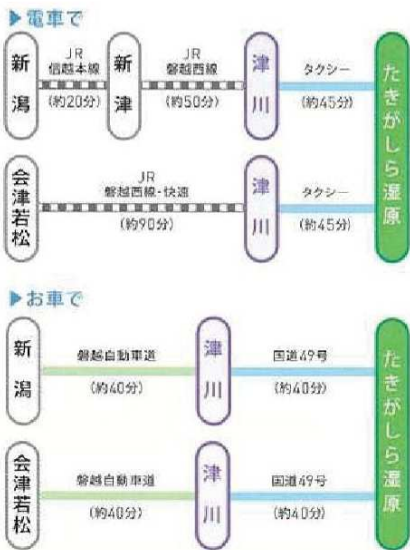


アクセス



たきがしら湿原とは?

新潟と福島県境の標高約350m付近に位置しており、周辺の山にはブナやミズナラ、コナラ、スギなどの2次林が広がっています。昭和50年頃までであった滝首(たきがしら)集落の水田跡地に造成され、人工湿原として平成8年にオープンしました。在来種の自然種を主体に、水性・湿生植物や野草など60種類ほどが在来種の自然種を主体に、水性・湿生植物や野草など60種類ほどが約6haの人工湿原に植栽されています。また、野生動物やホタル、トンボなど水生昆虫の観察の場としても整備されており、これまでに両生類11種、貝類3種、トンボ類46種、鳥類73種の生息が確認されています。

周辺観光案内

ふれあいの森バンガロー



雄大な自然の中にある雰囲気のあるバンガローでは、森林浴を楽しみながらバーベキューをしたり、喧嘩から逃げ伸び伸びした時間が過ごせます。

営業期間：4月下旬～10月末日の土曜日
定休日：休前日、GW、お盆
主な施設：バンガロー
お問い合わせ先：七福荘 (TEL.0254-95-3550)

七福温泉 七福荘



東蒲材をふんだんに使った、木の香りあふれる空間に心が安らぎます。地元の方からも愛されているこちらの温泉は、疲労回復や健康増進に効果があると言われています。食堂では、手打ちそばも堪能できます。

営業時間：日帰り入浴 10:00～18:00 最終受付(17:30)
食堂 11:00～15:00
主な施設：浴場、大広間、食堂
定休日：毎週月曜日(但し祝祭日の場合は休まず営業いたします)
所在地：新潟県東蒲原郡阿賀町七名乙930番地
TEL.0254-95-3550 FAX.0254-95-3551
※冬期間の営業については、お問合せください。

大尾不動滝



たきがしら湿原に続く林道の途中にあり、看板を目印に遊歩道を500mほど登るとたどり着きます。重なり合った岩の間を、しぶきを上げながら滑り落ちてくる大滝は、圧巻の一言です。

たきがしら湿原

新潟県東蒲原郡阿賀町七名乙3267-1
〈開園期間〉4月下旬～11月末
〈ゲート開閉〉8:30～16:30
※ホタルの飛翔期間は土日開放。(6月中旬～7月中旬)

※11月は16:00にゲート閉鎖

〈お問い合わせ先〉

阿賀町役場 農林課

〒959-4495 新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地
TEL.0254-92-5764



<https://blog.goo.ne.jp/takigashirashitsugen>

四季の湿原植物と生き物観察

たきがしら湿原

Takigashira Shitsugen

入園無料

数十種類以上の湿性植物と動植物などが生息する人工湿原。
阿賀町の澄んだ空気を吸いながら、自然散策を楽しんでみませんか？

自然
散策

植物
鑑賞

生き物
さがし



生き物

何種類の生き物を見つけれらるか
挑戦してみよう！

エゾイトトンボ

観察時期 5月～8月



体長約3～4cmの水色のイトトンボ。の腹部背面にスベード形の黒い模様があります。オゼイトトンボよりも早く羽化します。

オオルリボシヤンマ

観察時期 6月～9月



体長約8～9cmの全身に鮮やかな瑠璃(るり)色の斑紋がある大型のヤンマです。成虫は、水深のある開けた場所を好みます。

キビタキ

観察時期 5月～8月



ブナ林などに多い夏鳥。雄の胸と腰の黄色が樹林の中で鮮やかにみられる。ピッコロ、ポボリ、ピボビッなどと繰り返してさえずる。

オミナエシー女郎花

花期 7月下旬～8月下旬



高さ約1mで黄色の小さな花が傘状に群がって咲く。秋の七草の一つ。

キキョウー桔梗

花期 7月下旬～8月中旬



茎の高さ約80cmで葉は卵形。径5cmほどの青紫色の鐘形の花を茎頂に数個つける。秋の七草の一つ。

ニホンカモシカ

観察時期 1年中



頭胴長1.1mの日本で自然分布する唯一の野生ウシ科動物。食物をはんすうして休んでいることが多い。特別天然記念物。

リス

観察時期 1年中



体長16～22cm。毛がフサフサしていて夏と冬で色が変わるものもいる。木登りが上手い。昼行性で種子や木の実を食べる。

クマタカ

観察時期 5月～10月



山地の森林に棲む最大の猛禽だがその数は少ない。トビより大きく、胸も翼も太くがっしりとした形。ウサギ、ヤマドリ、タヌキなどを餌としている。絶滅危惧種。

オオルリ

観察時期 5月～8月



5月の連休前後に南方から渡来する夏鳥。雄は高い木の梢などに止まって鳴ることが多い。ピルリ、ジッなどと高らかな声。雌の白い腹と背中が青紫色が鮮やか。

カラナデシコー河原撫子

花期 7月～10月



山の日当たりのよい草地や河原などに生える。色々な色の斑入りものなどがある。秋の七草の一つ。

スイレンー睡蓮

花期 7月上旬～8月下旬



葉は水面に浮き、円形で基部が深く切れ込んでいる。花は長い花柄の先につき、花弁が多く、朝咲き、夕方とする。

モリアオガエル

観察時期 5月～11月



体長約4～8cmのアオガエル。日本固有のカエルで、森林に生息します。6月下旬～7月上旬に、木の枝先やミズバショウの葉の間などに産卵、卵塊が観察できます。新潟県で準絶滅危惧種。

ゲンジボタル

観察時期 6月～7月



6月中旬に成虫となって飛び始めます。19時～21時にかけて飛ぶ行動が見られます。また6月下旬になるとヘイケボタルが成虫となって現れ始めます。

オシドリ

観察時期 5月～6月



たきがしら湿原で見られる数が少ない。雄は橙(だいだい)色の風切り羽根が特徴。樹洞に巣で繁殖する。クェッ、クワッという鳴き声。

ブナ林・カモシカ歩道へ



ノウサギ

観察時期 1年中



体長40～53cm。野生のウサギは筋肉質で前脚が短く、後ろ脚が長く、動きも早く、よく走る。

モノアラガイ

観察時期 一年中



体長約2cmの淡水に生息する貝。ヘイケボタルの餌になることで知られています。新潟県で準絶滅危惧種。

カルガモ

観察時期 5月～7月



たきがしら湿原で例年繁殖している。雌を連れて遊泳する姿は実にほほえましい。腰の部分に白い三日月模様の特徴。グェッ、グェッとい声で鳴く。

カジカガエル



トウホクサンショウウオ



生き物観察MAP

木道
遊歩道

〈散策所要時間〉
園内 ▶ 約15～20分
カモシカ歩道 ▶ 約60分
学習の森 ▶ 約60分

ブナ林・カモシカ歩道 / MAP縮小図



イワウチワー岩田風

花期 4月中旬～5月上旬



カモシカ歩道の尾根や斜面で群生しています。和名は、茎が直立し、花が黄色(金色)であることによります。

ヒオウギアヤメー槍烏菖蒲

花期 5月下旬～6月下旬



園内全域で観察でき、例年6月10～15日頃が見頃です。和名は、花が同属のアヤメに似て、葉がヒオウギ(同科ヒオウキ属)に似ることによります。

リュウキンカー立金花

花期 4月下旬～6月上旬



園内全域で観察できます。和名は、茎が直立し、花が黄色(金色)であることによります。

オオバギボウシー大葉擬宝珠

花期 6月中旬～7月下旬



園内で群生が見られます。山菜で言うウルイ・ウールイが本種です。和名には、蕾(つぼみ)の形が擬宝珠(ぎぼし)に似ており、葉が大きいギボウシの意味があります。

ミツガシワー三樹

花期 5月中旬～6月上旬



園内全域で観察でき、5月下旬の咲き始め頃が見頃です。和名は、3枚の小葉がカシの葉に似ていることによります。

コウホネー河骨

花期 5月下旬～9月下旬



ここで観察できるコウホネは変種のアカバナコウホネで咲き始めは黄色の花ですが徐々に赤みを帯びてきます。和名は、川(河)に生え太くごつごつした白い地下茎が骨に似ていることによります。

ニッコウキスゲー日光黄薔

花期 5月下旬～6月下旬



園内全域で観察でき、例年6月10～15日頃が見頃です。和名は、本種が同属のキスゲ(ユウゲの別名)に似て日光地方に多いことによります。

コオニユリー小鬼百合

花期 7月中旬～8月上旬



園内全域で観察でき、7月下旬が見頃です。和名は、オニユリに似るが小形であることによります。

ミスバショウー水芭蕉

花期 4月～5月上旬



雪解けとともに開花し、園内一部では群生が見られます。4月下旬が見頃です。和名は水湿地に生え、大きな葉がバショウ(バショウ科)の葉に似ることによります。

たきがしら湿原の植物

ニッコウキスゲとコオニユリの花が、湿原一帯で咲く季節がおすすすめ！

たきがしら湿原(カモシカ歩道・学習の森を含む)では生き物(動物・植物)の採取を禁止しております。ご協力お願い致します。